

(都) 森町袋井インター通り線の概要

(1) 路線の位置付け

- ・ 新東名高速道路森掛川ICと東名高速道路袋井ICを結び、さらには国道1号や国道150号を結ぶ**広域幹線道路**である。

(2) 都市計画決定

- ・ 当初 平成3年9月24日 延長L=14.1km,幅員W=25m
- ・ 変更 平成29年4月6日 延長L=4.68kmを幅員W=16m

(3) 道路整備の効果

・ 都市構造強化への期待

中東遠広域圏内の移動時間の短縮をはじめ、新東名高速道路森掛川ICとのアクセスの向上により広域的な連携強化が図られる。

・ 地域産業活性化への期待

交通の利便性等の立地特性を活かし、地域産業の活性化が期待される。

・ 安全安心な市街地の形成

高速道路など主要広域幹線道路が、事故等により通行止めとなった場合においても、代替ネットワーク機能が確保される。

・ 観光振興による交流の活性化への期待

東西・南北交通の連結により、富士山静岡空港から浜名湖や中京圏と連動した観光振興が促進される。

